

国際ロータリー 第2500地区 第4分區
遠軽ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500

第3062回例会記録

日時：2023年 3月 2日(木)12:30～

会場：ホテルサンシャイン2F

司会：石井 朋子 SAA

★開 会 点 鐘：高井 一博 会長

★国 歌：君が代

★R ソ ン グ：奉仕の理想

★四つのテスト：奥山 雅行 君



イマジン ロータリー

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ

2022~2023 Weekly Report No.31

本日のプログラム

3月 9日(木) 12:30
職場訪問例会
遠軽町芸術文化交流プラザ
2階 多目的室4・5

3月 16日(木) 18:00～

夜間例会

次回のプログラム

久木 佐知子 RID2500 ガバナーズローガン：ともに紡ごう！ ロータリーの未来へ
高井一博遠軽RC会長スローガン：奉仕しよう 現在（いま）そしてあすにむけて

PHF認証状・バッジ伝達

須藤順一会員②へポール・ハリス・フェロー認証状とバッジが届いたので高井会長①より伝達致します。

会長報告 高井 一博 会長①

先日、湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会が4年ぶりに開催されました。お昼前後には一時悪天候に見舞われましたが、選手として参加された会員はもとより、大会をサポートされました皆様方大変お疲れ様でした。1986年に第1回大会の開催以降この地域における冬の一大イベントとなりました。地域ボランティアとの連携で成り立っているこの素晴らしい大会を、今後も回を重ねて頂きたいと思えます。

ロシアによるウクライナ侵攻がはじまって1年が経過しました。デジタル技術の普及で戦火の情報が瞬時に世界を駆けめぐり時代です。偽情報を流して敵の思考を混乱させ、情勢分析を誤らせて有利な状況を作り出そうとする「認知戦」が展開されているといえます。双方の兵士約30万人が死傷し、2万人を超える民間人も死傷する中に於いて終結の見通しは立っていない厳しい状況にあります。テレビから流れてくる映像は凄惨そのものです。国際ロータリーも支援の輪を広げました。早く平穏な世界に戻ってほしいものです。

一方、トルコ・シリア大地震も5万人を超える犠牲者と、夜は-10℃を下回る寒さの中100万人以上が被災地で避難生活を余儀なくされています。こちらは、建物が直下に崩れ落ちる様子がありました。建築上の問題も指摘され、この悲劇は天災ではなく起こるべくして起こった人災だ…と被災地からの報道に触れ無残でなりません。この後幹事より報告がありますが、この事につきましては地区ガバナー事務所より支援要請が届いております。尚、2500地区ガバナー事務所におきましても地区財団活動資金(DDF)の拠出を検討しています。

昨日、来賓を呼ばない形で遠軽高校の第75回卒業式が挙行されました。今年は159名の全日制の生徒が卒業されたそうです。当クラブも近年ボランティア部の生徒とお会い出来ておりませんが、ご卒業に際し今後それぞれの道に於いて、輝かしい未来に向け飛び立っていただきたいと思えます。

幹事報告 乾 淳 幹事

1. 地区ガバナー事務所より、トルコ・シリア大規模地震に係る災害義援金要請あり、臨時理事会で義援金20,000円を決定しました。



2. ガバナー事務所運営について、3月1日より土・日・祝日に加え水曜日も休業との連絡。
3. 中湧別RC会員の吉田耕造様の葬儀に際し、礼状が届いております。

委員会報告

- ◇佐藤 和徳 親睦活動委員会委員長
 - ・3月の結婚記念日、おめでとうございます。棚橋 忠君 河原英男君⑤ 橋本政司君 前田篤秀君④ 渡辺 勉君③
 - ・3月の誕生日、おめでとうございます。佐藤直也君⑥ 山田荘一君⑦ 藤田礼三君⑧ 茶木義尚君

◇渡辺 勉 職業奉仕委員会委員長
次週例会は“メトロプラザ”へ職場訪問ですが、折角の機会ですので何かご意見ご要望等あれば配布のアンケート用紙に記入して帰りに事務局へ提出してください。よろしくお願いいたします。

【名前後の○数字は写真の中の数字】

本日のプログラム 社会奉仕委員会 ポリオ撲滅とロータリー



社会奉仕委員会 木村 一則 委員長

私がロータリーに入って最も興味を持ったことは、ポリオ撲滅活動についてです。

ロータリーは35年以上、ポリオを世界から撲滅する活動を続けてきています。

WHOのパートナーとして立ち上げた“世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)”により、世界の症例を99.9%減らすまでの大きな成果を上げました。ポリオには治療薬は有りませんがワクチン投与で発症を抑えることが実証されています。しかし、世界中の子供たち、とくに開発途上国の子供たちにワクチン投与を推進するには多くの人力と多額の資金が必要になります。これを請け負ったのがロータリーで、ボランティアによる人の確保とポリオプラスによる寄付金確保で多大な功績を残しています。

現在、野生型ポリオウイルスが存在するのはパキスタンとアフガニスタンの2か国で、これを撲滅できれば世界の子供たちがポリオの恐怖から解放されますが、あと一歩がなかなか進まない状況が何年も続いています。これは主に内戦や治安の悪さなどによりワクチン接種を迎えない地域が多くあるためです。今年度の地区協議会の中で、RIの幹部の一部にはポリオに対する役割は終わったから次のテーマを考えた方がいいとの考えもあるようだと言いましたが、もし今、活動をストップしたら10年後には年間20万人もの子供たちがポリオによる麻痺障害にさらされると見られています。ですから世界からポリオウイルスが撲滅するまでは止めてはならない活動だと思っています。

【ポリオ撲滅の歩み】

ポリオ(日本では一般に小児まひ)は感染力の高い病気で、人から人へも感染しますが最も多いのは汚染水を通じた感染です。特に感染しやすいのは5歳未満の子供で、神経系を侵されるとまひを引き起こします。ロータリーとパートナー団体ではこれまでに25億人以上の子供たちにワクチンを投与してきました。

その経緯を振り返ってみます。

◆1894年;米国で18人が死亡、132人のまひ症状が報告される◆1916年;ニューヨーク市でポリオが大流行し、2000人以上が死亡。全米でも6000人が死亡し、数千人にまひ症状が発症◆1979年;フィリピンの600万人以上の子供たちのためにポリオワクチンを購入・輸送するプ

2023-24年度第4分区 会長・幹事懇談会報告

高橋 義詔 会長エレクト

- ①4月、紋別市で地区研修会・協議会開催
・15日(土)、会長・幹事、地区出向者のみ出席
・16日(日)、出席義務者のみ
・クラブの懇親会は16日夕、遠軽にて
②次年度計画書の早期提出:5月末までにガバナ―事務局へ提出;各委員長は5月18日締切
③クラブ協議会:6月に開催予定
④ガバナ―公式訪問:8月17日、昼の例会
⑤2023-2024年度の第4分区内周年行事無し
以上は予定であり、詳細は追って連絡します。

プロジェクトがロータリーにより開始される◆1985年;国際ロータリーが、民間の公共保健イニシアチブとしては史上初・最大規模の『ポリオプラス』を開始。当初募金目標は1億2000万ドル◆1986-87年度;池内ガバナ―(遠軽RC唯一輩出、“ポリオガバナ―”の異名)の尽力で2500地区でも『ポリオプラス』開始◆1988年;国際ロータリーとWHOが“世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)”を立ち上げ。当時の症例数は125か国で推定35万件以上◆1994年;南北アメリカからポリオが撲滅◆1995年;ポリオのない国のロータリアンが世界のポリオ撲滅活動を支援するためのプログラム『ポリオプラス・パートナー』を立ち上げ。中国・インドにおいて1週間で1億6500万人の子供たちにワクチン投与◆2000年;5億5000万人と記録的な数の子供たちに経口ポリオワクチンが投与。オーストラリアから中国までの西太平洋地域でポリオ撲滅宣言◆2003年;ポリオ撲滅へのロータリーからの寄付が総額5億ドルを超える◆2004年;アフリカの23か国で8000万人の子供たちに一斉にワクチン投与◆2006年;常在国4か国(アフガニスタン・インド・ナイジェリア・パキスタン)◆2012年;常在国3か国(アフガニスタン・ナイジェリア・パキスタン)◆2014年;インドで1年間新規症例が無かったため、東南アジア地域のポリオ撲滅を宣言◆2019年;常在国3か国(アフガニスタン・ナイジェリア・パキスタン)◆2020年;ナイジェリアで1年間新規症例が無かったため、アフリカ地域の撲滅宣言◆2021年;常在国3か国6人◆2022年;常在国4か国30人

ニコニコBOX 佐藤 和徳 親睦活動委員長

- 益井伸也君 麻雀大会優勝 5,000円
渡辺政俊君 麻雀大会準優勝 3,000円
長嶋宏明君 麻雀大会大波賞 1,000円
河原英男君 結婚記念日 5,000円
渡辺 勉君 結婚記念日 5,000円
前田篤秀君 結婚記念日 5,000円
佐藤直也君 誕生日 5,000円
山田荘一君 誕生日 5,000円
藤田礼三君 誕生日 5,000円

2022-23年度 合計467,000円

☆閉会点鐘:高井一博会長☆今号会報担当:佐藤直也委員

2022-23_31st-02

Table with 7 columns: 出席報告, 例会日, 会員数, 出席計算会員数, 出席者数, メイクアップ, 出席率, 無断欠席. Rows for 須藤順一 and 出席委員長 for 2月16日 and 3月2日.

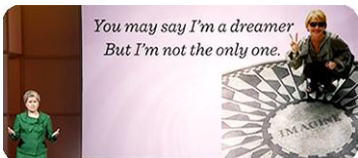
Table with 2 columns: 編集・発行:メディア委員会, 委員長:加藤幸徳, 副委員長:東海林勉, 委員:上田 稔, 佐藤直也, 棚橋 忠, 前島英樹, 山田荘一.

2022-2023年度 国際ロータリー

会長:ジェニファー E.ジョーンズ(カナダ)
第2500地区ガバナ―:久木 佐知子(旭川西RC)
第4分区ガバナ―補佐:久保 元(雄武RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長:高井一博 副会長:藤田礼三
会長エレクト:高橋義詔 幹事:乾 淳
会計:島田光隆 SAA:石井朋子
直前会長:本間克明 事務局員:岡本奈津美
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証



【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町若見通南1丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail:info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)

